

トリコデルマ・ハルジアヌム由来のキチナーゼ

Cat. No. CEFM-002

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明

キチナーゼは、約30 kDaの分子量を持つキチンを分解する細胞外複合酵素です。キチンをN-アセチルグルコサミンのオリゴマーとキチンに内水分解によって切断します。キチナーゼは、主に植物、昆虫、そしてミコバクテリアなどの微生物によって細胞外で生成される糖タンパク質です。

用途

キチナーゼは、キチンをエンドヒドロリシスによってキトサンとN-アセチルグルコサミンのオリゴマーに分解し、その後リサイクルされます。また、植物病原性真菌の制御にも使用されます。

製品情報

由来

トリコデルマ・ハルジアヌム

形態

50%グリセリンを含む黄色の懸濁液

EC番号

EC 3.2.1.14

活性

> 100 U/ml

最適pH

オプティマム 5.6

最適温度

最適温度 37°C

保管・発送情報

保存方法

-20°Cで安定